

No.1

大気圏・電離圏のクロスモーダル観測 と計算科学の融合による巨大津波早期 検知の実用化

1.2 億円程度
(事業期間3年間)

東京都沿岸部・島しょ部の津波被害を減らすために、大気圏・電離圏変動監視による実用的かつ高精度な津波早期予測技術を社会実装する。最先端の計測技術と計算科学技術を融合することで世界に先駆けた強靱な津波防災システムを構築。

津波検知システムの強靱化

津波発生を都民に的確に知らせます

津波発生を最先端高度計測
(磁気・音波・電離層変化)で検知！



磁気変化

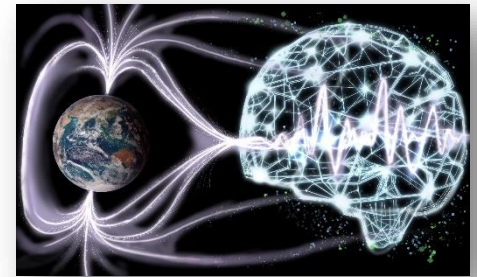
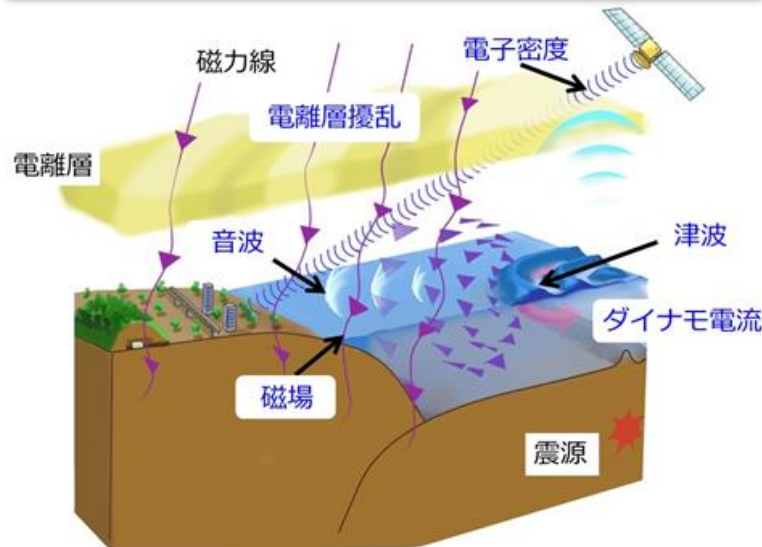


音波



電離層

津波が来るより早期に検知できます！



情報通信技術や計算科学技術
を駆使して検知の精度を
向上させます！

○ 巨大津波発生を早期に検知して都民にいち早く伝えるシステムを構築

- **津波**が発生すると、**音波**が生じて、次に**磁気変化**が起こり、さらに電離層で**電子密度**の変化も起こります。これらの信号変化を陸地に設置した**センサー群**で観測し、さらに高度な**計算科学技術**を駆使して**津波検知システム**を構築します。

○ メンテナンス性のよい間接的観測による高精度な新しい津波検知法

- 津波を観測するセンサーが陸地にあるので、もし故障しても**修理が容易**です（継続性の担保）。陸地にセンサーをたくさん設置することで、**ネットワーク化**して**堅固な津波検知**を実現します。そして陸地に設置するので、津波で壊れません。

事業実施による効果

巨大津波は甚大な被害をもたらします。本事業で提案する津波検知システムは、沿岸部や島しょ地域に暮らす都民の生命を津波から守ることにつながります！